

森りょうじ リポート。(60号)

～ 皆さんと一緒に、森も動く。～

■ 第3回定例会の総括(9/6-10/9)

今議会では平成23年度一般会計・特別会計の決算審査に加えて、放射能対策を盛り込んだ増額補正予算、暴排条例(裏面)など市民生活に直結する議案もありました。議案22件。様々な指摘・要望をした上で賛成致しました。(採決結果は市議会サイト・広報に掲載)

■ 森の質問内容は?(一般質問編)

今議会も一般質問(一人40分)を行いました。紙面の都合上、11月号(駅・街頭でのみ配布、公式サイトにも掲載)で特集します。また11/15発行の議会だよりにも掲載されます。(質問項目は以下3点)

- 1) 断水事故問題について
(5月の断水事故後の対応や対策状況を確認)
- 2) 市長の政治姿勢について
(地域主権への構造改革、人材育成、財政問題)
- 3) 地域諸課題について
(江戸川台・西初石の安全対策、住工混在問題)

■ ありがとうございます。

議会の開催月は駅頭や街頭活動をお休みし、議案審査に集中しています。その間、皆様から「最近、見ないね」といった温かくも厳しい(?)お言葉をいただきます。お礼を申し上げるとともに、議会人としての活動にもご理解をいただければと思います。なお議会の審査状況に関しては、WEBを活用してタイムリーに情報発信をしています。そちらもご覧下さい!

○1976年6月12日流山生まれ(36歳)

※サラリーマン家庭(父はNTTに勤務)で育つ
流山市立新川小、流山市立北部中卒業
日本大学第一高校、武蔵大学経済学部卒業

○2000年4月 大成建設株式会社に入社

○2003年4月 流山市議会議員に初当選(2,692票)

○2007年4月 千葉県議会選挙に挑戦(次点)

○2007年6月 シンクタンク東京財団政策研究員(2年間)

※世界や日本の地方政治・地方自治を研究

○2011年4月 流山市議会議員当選(二期目)

※市政史上の最高得票4,508票をいただきトップ当選

※政治理念はケネディ大統領の「国が何をしてくれるかではなく、自分が国のために何ができるか」。

趣味: 政治(人と語る・駅頭)・読書・コミュニケーション

体型: 身長159.5cm・体重54.5kg

後援会事務所: 流山市中野久木559-2

討議資料

森が動く。

森りょうじ



流山市議会議員

10・11月は委員会や会派の視察で全国を回ります。情報化社会の進展で他市の制度などを簡単に調べることもできますが、現地に足を運んで、意見を交わすことで気付かされることも多くあります。もちろん視察に対しては厳しい視線が向けられている時代であり、行程の短縮や経費節減などを心掛けながら高い成果を得て、市政運営に反映させていきたいと感じています。

決算審査を総括する。

【森はどのような点を買ったのか？】

平成 23 年度は福島第一原発事故を受けて始まりました。当初予算に対して、大幅な修正や計画変更を余儀なくされましたが、未曾有の災害に対する対処という点では理解すべき対応であったと思います。これも市民の皆さんの理解と協力があったからこそ。「市民の生命や財産を守ることを第一に徹底した予算執行に対し、私は賛成の立場と致しました。では 4 日間の審査における主だったポイントを紹介します。

歳入（収入）のポイント

- 市債発行額のルールの厳守を指摘。次世代への負担先送りを回避すべきは持論。
- 自主財源の拡充を目指すこと（国や県からの補助金を頼りすぎないように！）
- 低金利時代であることを生かし、借り換え償還をはじめとした公債費（利子分）の減額に努めるべき。平成 23 年度の利子総額は 5.7 億円規模になります。ただ見直すにあたっては法律的な壁が高く、社会情勢と法律のズレを強く感じます。

都市基盤の整備

- 市が担当する西平井・鱈ヶ崎地区の計画的な保留地処分の実現を。また、その他の沿線整備も着実に進めること。
- ぐりーんバス運行事業に関しては、更なる路線の充実、料金体系拡充の検討を。

生活環境の整備

- 放射能対策（一時保管・除染など）を着実に実施されたい。昨年度、市では国より厳しい基準の除染実施計画を策定しました。多額の支出を伴うため東電や国に対し徹底した請求を行いながら、一方で確実な対策を実施していくことは、市民の皆さんの切なる声です。
- 不法投棄対策の強化。

WebSite「森りょうじ」を検索！
また Twitter・Facebook も更新中！

教育・文化の充実向上

- 教育長・委員長による情報発信の強化
- 小中学校間に生じている保護者負担額の格差に対する監視と是正を。

市民・福祉の充実

- 「子育てにやさしいまちづくり条例」の理念に則り、施策の充実・強化を図ること。
- シルバー人材センターへの支援強化（仕事や補助金の確保など）
- 生活保護給付に関しては、不正受給が無いように徹底したチェックの実施。
- 子宮頸がんワクチン接種の受診率向上

産業の振興

- 「産業振興基本条例」（平成 21 年制定）にある明確な理念・方針に則り、施策の充実徹底と、確実な成果を上げること。
- 中小企業金融円滑化法（モラトリアム法）の終了時に懸念される不測事態の回避、混乱の軽減を図られたい。

行政の充実

- 株式保有の企業に対しては、株主の立場を活用して当市の公益性を高める努力をされたい。（東武鉄道：初石駅東口開設の実現）
- 職員の定員計画は社会情勢も踏まえ柔軟に

地域主権改革、加速。

今議会に上程された「暴力団排除条例」の審議に際しては兼ねてから提案をしてきた警察関係者の参考人招致が実現。地域主権時代に相応しく県（警察）と対等・協力関係のもとに有意義な情報交換を実施することができました。暴排条例は、安心安全の市民生活に直結する問題。この分野における経験、ノウハウ、情報は流山市だけでは圧倒的に不足しており、専門組織である機関（県警本部&地元警察署）とは組織の縦割りを越えた強力な連携が必要と言えます。安全安心社会の構築と地域主権型議会に向け、改革を更に推し進めてい

【連絡先】TEL & FAX:7155-3236
Mail:ryoji612@peach.ocn.ne.jp